

令和2年度学校経営方針

学校教育目標

優しさと温かみがあり、主体的に活動できる生徒の育成

令和2年度研究主題 『 主体性とコミュニケーション能力の育成 』

《めざす学校像》

主体的で活気のある学校の構築
「一人一人がみんなと生きよう、
一人一人をみんなで生かそう」
自主的、実践的な取組を重視し、協働して組織的に取り組み、生徒・保護者・地域と教職員がともに学び合い、愛校心と郷土愛を育み、将来の展望が持てる吉良川地域の要となる学校をめざす。

《めざす生徒像》

- 命の尊さを重んじ、人に優しくできる生徒
- 人権を尊重し、人に温かく接することができる生徒
- 自ら考え、主体的に活動できる生徒
- 心身ともに健康で粘り強い生徒
- 明るく礼儀正しい生徒
- 勤労を尊び、社会に奉仕する生徒

《めざす教師像》

- 主体的に取り組み、リーダーシップを発揮できる教師
- 協働意識を持ち、自己研鑽に励み、常に授業改善に取り組む教師
- 一人ひとりの生徒の思いを受け止め、温かく肯定的に指導助言のできる教師
- 家庭や地域社会との連携に努め、相互の信頼関係を高めようとする教師

《取り組みの方針》

- チーム学校の組織力を高める
・学校運営の革新(コミュニティースクールの設立と活性化)
・協働意識の高揚とOJT及びOFF-JTによる教職員の資質・指導力の向上
・各教科等が連携した授業改善
- 生徒指導力を高める
・生徒理解、生徒指導の質を向上させ、肯定的評価等による自尊感情の高揚、学力向上等多様な課題を抱える生徒を支援する
・コミュニケーション能力の向上と個性の発揮及び主体的な活動の推進
- 保護者や地域との協働
・吉良川の教育をすすめる会(学校運営協議会)の組織再編と活動の活性化
・保護者や地域と連携し、地域行事等へ参画するとともに、情報を地域全体へ発信し収集にも努める

本年度の重点(努力)目標

- 教科間連携による基礎学力の定着と向上
- 自主的な生活態度の育成
- 人権教育の充実
- 道徳教育の充実
- 特別支援教育の充実
- 生徒指導の充実

教科間連携による学力の向上と定着

- 生徒同士が関わり合い、主体的に学ぶ授業づくりとともに、家庭学習の習慣化による学力向上
- 標準学力調査等の分析を踏まえた授業や家庭学習の在り方等を検討し、学力向上に繋げる実践
- 教科間連携による授業実践力の向上
- 加力指導の充実

自主的な生活態度の育成

- 授業との連携やQ.Uなどによる生徒の実態把握をし、共に認め合い、支え合い、励まし合える学級づくり
- 意欲的に自分の将来を考えることのできる進路指導
- 生徒会活動の活性化

人権教育の充実

- 自分の生き方をつかむ人権教育の創造と実践
- 命の大切さを学ばせる総合的な学習や教科横断的な内容の研究と実践
- 実践力・行動力の向上

道徳教育の充実

- 豊かな心をはぐくむ道徳の授業づくり
- 指導教材の研究と精選
- 日常生活や社会生活での道徳的習慣や実践を通じた道徳性の向上

特別支援教育の充実

- 特別支援教育を全教職員が担い、支援する体制づくり校内支援体制の充実
- 個別の指導(支援)計画やカルテを基にした生徒理解と支援

生徒指導の充実

- 生徒を中心に生き生きとした学校づくり(いじめアンケート・面談等の実施)
- 常に予防的視点に立ったきめ細かい実践
- 自尊感情の育成

《学校評価》

生徒、保護者、地域

学校評価委員

- 地域特性を生かして
- 体験活動等を通して

- 教科等の学習活動を通して
- 生活指導、特別活動を通して

保護者・地域との連携 開かれた学校づくりの推進